

国立大学附属病院における医療安全への取り組み

国立大学附属病院長会議
医療安全管理体制担当校
(大阪大学)

国立大学附属病院長会議
医療安全管理協議会
(会長及び事務局大学:大阪大学)

国公立大学附属病院
医療安全セミナー
(大阪大学主催・文部科学省後援)

自己評価・他者評価を通じた
PDSAサイクル

医療安全実務者ネットワークによる
情報共有・人材育成・情報発信等

大学病院職員に対する
医療安全教育

医療事故防止のための安全管理
体制の確立に向けて
(平成12年度中間報告、13年度提言)

プラットフォーム
総会(2回/年)、職種別部会、作業部会

のべ受講者数 2,825人
平成13~15年度 国立大学病院
平成16年度~ 国公立大学病院

医療安全・質向上のための相互
チェック(平成12年度~)

- 1) 作業部会による重点項目の評価基準
策定
- 2) 相互チェックの実施
 - ・自己チェック
 - ・訪問調査(重点項目)
 - ・ベストプラクティス
- 3) 病院長会議への結果報告
 - ・現状報告
 - ・改善報告



成果物

- ・病院横断的な事例検証システムの構築
- ・院内事故調査における外部委員推薦制度
- ・迅速情報共有のためのメーリングリスト
- ・研修医の指導体制:10の提言
- ・重大事例発生時の対応マニュアル及び
チェックリスト等

作業部会

- ・震災の多面的検証と情報発信
- ・職員教育用コンテンツ作成
- ・卒前医療安全教育の調査
- ・患者相談事例用テンプレートの構築等

研究プロジェクトと論文文化

- ・診療関連死モデル事業
- ・医療安全業務への医師・歯科医師の参画等

第1回医療の質・安全大賞(平成26年度)

国際知見の紹介

BMJグループとの契約により、国
際学会(International Forum on
Quality and Safety in Health
Care)のプログラムの一部を紹介



成果例

	手術安全チェックリスト有	
	平成24年度	平成26年度
サインイン(麻酔導入前)	76%	100%
タイムアウト(皮膚切開前)	83%	100%
サインアウト(手術室退室前)	74%	100%

医療安全管理体制の強化

- ・構成員数(特に、医師および看護師)
の増加

	平成14年度	平成26年度
構成員総数	124人	216人
看護師数	42人	72人
医師数(副病院長+実務者)	40人	87人

国立大学附属病院間の連携・協力および各大学病院における自律的な医療安全推進